

2013年10月11日

今日も10月だと言うのに暑さが厳しく、多分気温が30℃を超えるような場所がありそう。日本は猛暑で辟易と言ったところですが、世界各地で洪水、低温、旱魃、等の異常気候が続いている。ここでは今アメリカに異常事態が起こっている事を示しておこう。

アメリカの今年の夏は異常低温といわれ、特に中部を中心に低温災害が発生していた。また10月に入ってから、ワイオミング等では雪嵐による積雪があり、やはり近年にない異常気象となっておるようです。このほかに南西部では乾燥による山火事の発生、等アメリカは今こうした異常気象のオンパレードのようです。恐らく穀物類の生産状況も思わしくなくなると思われ、日本を始め食料の不足も顕著になるのではないかと考えられます。

また自然現象ではイエローストーン公園のイエローストーン火山の様子がどうやら活発化してきていると言われており、一部では土地の隆起やら群発地震やら不穏な状況が続いている様子。イエローストーン火山は超火山と言われており、これが噴火するとアメリカの2/3が居住不可能と言われており、世界的にも火山灰による寒冷化が起こるといわれています。世界を見ますとカムチャッカ半島のクリチェフスキー火山が噴火して6000mの噴煙を上げているとか、パキスタンやドイツでの島の隆起とか、世界各地での地面の陥没とか地球の活動が活発化しており、イエローストーンの火山も噴火も近いのかもしれない。

アメリカでは一方で社会不安も広まっているようです。アメリカの補正予算が採決されず、公共機関の閉鎖が続いており、貧困者対策のフードスタンプ等の発行も滞っているとのこと。また17日には債務超過法案が決まらなるとデフォルトを起こす状況にもなっている様子。アメリカではこれらの不測の事態に備えて、暴動防止対策としてF E A M等の機関が鎮圧体制に入ったとか、国内の社会的な緊迫状態になっているとのこと。中東の暴動よりも自国の暴動を警戒している模様。ここ数日アメリカの様子に目が放せないといったところか見知りません。アメリカがおかしくなれば日本は当然大混乱となるし、中国は崩壊の危機に立たされることになりそうです。

暫く要警戒ですね。